2026年11月26日

各　位

会　社　名　　ＢＣＣ株式会社
代 表 者 名　　代表取締役社長 CEO　伊藤　一彦
（コード：7376 東証グロース）

問 合 せ 先　　取締役 CSO　小出　契太
（TEL 06-6208-5030）

介護事業者向け生成 AI 活用研修の提供開始のお知らせ

当社は、介護事業者を対象に、生成 AI 活用研修および情報セキュリティ講座を中心とした研修サービスの提供を開始したことをお知らせいたします。

本研修では、グループ会社のロボタスネット株式会社（代表取締役社長：逢坂 大輔、以下「ロボタスネット」）が培ってきた介護現場の知見を活かし、管理業務の効率化に向けた生成 AI の実践的な活用方法を学ぶ機会を提供します。



■ 提供開始の背景

介護業界では人手不足が深刻化し、生産性向上が急務となっています。介護現場へのテクノロジー導入は進みつつありますが、施設長・管理者・リーダー層の業務負担は依然として大きく、会議資料や議事録、研修資料、報告書、マニュアルの作成といった管理業務に多くの時間が割かれています。

生成 AI の業務活用は他業界では進展しており、介護事業所でも関心が高まっています。ロボタスネットが介護事業所の管理者・リーダー層を対象に実施した生成 AI 活用講座では、受講者 28 名のうち 92.9%が「実際の業務で生成 AI を使ってみたい」と回答し、使いたい業務の上位には業務マニュアル・手順書の作成、会議メモ・議事録の整理、研修資料の作成が並びました。

一方、介護事業所は利用者の個人情報や医療・介護に関する情報を日常的に取り扱います。生成 AI をはじめとする IT ツールを業務に取り入れるには、利便性だけでなく、情報セキュリティや個人情報保護への理解が欠かせません。

ロボタスネットは「現場の生産性向上の次は、管理者の生産性向上」を掲げ、介護事業所の AI 活用と人材育成に取り組んできました。当社グループは、このノウハウを介護事業者向けの研修サービスとして提供し、介護事業所の DX 推進と人材育成を支援します。



ロボタスネットが実施した生成 AI 活用講座の受講者アンケート結果（回答者 28 名）

■ 研修メニュー

1. 生成 AI 活用 入門研修（90 分／対面・オンライン）

施設長・管理者・主任・リーダー・法人本部職員を対象に、生成 AI の基本と主要サービス、安全な利用方法と情報漏えい防止、介護事業所での活用事例、プロンプトの基本と演習、施設内での導入の進め方を扱います。

2. 生成 AI 活用 動画研修（60 分・法人ライセンス）

入門研修の動画版です。法人ライセンスで提供し、法人内であれば人数無制限で視聴できます。視聴期間は 60 日間で、研修の時間を合わせにくい現場でも各自のタイミングで受講できる設計です。2026 年 12 月 4 日（金）公開予定で、2026 年 11 月 12 日（木）から 11 月 30 日（月）まで先行受付を実施しています（先行価格 39,600 円（税込）、通常価格 55,000 円（税込）、先行 15 法人まで）。

3. 生成 AI 活用 実践研修（10 時間／対面）

施設の実際の業務と書類を題材に進める職務直結型の研修です。法人内の業務における AI 活用リストの作成、実践プロンプト集の作成、AI 活用アクションプランの策定、利用ルールの整備までを行います。人材開発支援助成金（事業展開等リスキリング支援コース）の要件を踏まえた設計としています。

4. 情報セキュリティ講座（60 分）
　介護事業所の全職員を対象に、個人情報の取り扱い、情報漏えいの防止、生成 AI を利用する際の注意点など、介護事業所で働くうえで必要な情報セキュリティの基礎を扱います。

5. デジタルリテラシー講座（60 分）
　介護事業所の全職員を対象に、デジタル機器や IT ツールの基礎を扱い、業務で活用するための土台づくりを行います。

各研修の料金は、人数・実施方式により個別にお見積もりします（動画研修を除く）。
詳細：介護 DX ナビ 研修ページ https://kaigodx-navi.com/ai-training/

■ 研修の特徴
・介護現場の運営経験に基づく、実務に即した内容
　介護事業所の運営に携わってきた専門家が企画・講師を担当し、現場の業務と運営の実情を踏まえた内容で実施します。

・導入から定着までを見据えた設計
　介護テクノロジーの選定・評価から導入支援で培った知見を活かし、ツールの使い方だけでなく、利用ルールの整備を含め、施設内で使われ続ける形までを扱います。

・AI 活用と情報セキュリティをセットで提供
　個人情報を日常的に取り扱う介護事業所を前提に、安全な使い方とあわせて学べる構成としています。

・助成金の活用を見据えた職務直結型の設計
　実践研修は施設の実際の業務と書類を題材に進め、人材開発支援助成金（事業展開等リスキリング支援コース）の要件を踏まえた設計としています。

■ ロボタスネット株式会社 代表取締役社長 逢坂 大輔 コメント
　介護現場ではテクノロジーの導入が進んできましたが、次に効いてくるのは管理者の仕事の進め方です。生成 AI は、議事録や研修資料、報告書といった管理業務を大きく変えられます。AI なくして介護 DX は無し、と考えています。ただし、個人情報を扱う介護事業所だからこそ、安全な使い方とセットでなければなりません。現場を知る立場から、施設で実際に使える形で届けていきます。

■ ロボタスネット株式会社　概要

名称	ロボタスネット株式会社
代表取締役社長	逢坂 大輔
所在地	大阪府大阪市中央区大手前 1-7-31 OMM ビル 1F
事業内容	介護テクノロジー・アシストスーツの選定・評価・導入支援、介護事業者向け DX・AI 活用支援、研修・講演、情報発信メディア「介護 DX ナビ」の運営
公式サイト	https://robotasu.net/

■ 介護 DX ナビについて

介護現場におけるテクノロジー活用や業務改善に関する情報を発信する専門メディアです。

公式サイト：https://kaigodx-navi.com/

■ 当社業績への影響

本発表の内容が当社の業績に与える影響はございません。

以上